

や ごろうがいと いせき
弥五郎垣内遺跡第2次（その2）

所在地 : 松阪市嬉野釜生田町（まつさかし うれしのかもだちょう）
遺跡への経路 : 津・松阪方面からは、県道 30 号（嬉野美杉線）を西に進みます。
釜井橋を渡ってすぐの左手になります。

※工事現場のため、見学はできません。

位置情報URL : [三重県地図情報サービス 弥五郎垣内遺跡発掘調査現場](#)

調査の種類 : 工事立会調査

調査原因 : 平成 28 年度主要地方道嬉野美杉線道路改良工事

調査期間 : 平成 28 年 9 月 28 日から平成 29 年 11 月 25 日（終了）

調査面積 : 350 m²

コメント : 弥五郎垣内遺跡 2 次調査が終了しました。今回の調査からは、古代の遺物が多数出土しました。主な遺物は、土師器の皿、甕、鍋、須恵器の杯などです。



須恵器の杯（飛鳥時代 今から 1400 年ほど前）

左側の写真が杯の身、右側の写真が杯の蓋になります。料理などを盛り付けるものとして使われていたと考えられます。



須恵器の杯が出土した調査区。
小さな穴は柱の跡です。

問い合わせ先

〒515-0325 三重県多気郡明和町竹川 503

三重県埋蔵文化財センター

調査研究 1 課 担当者：谷口文・渡辺・水谷・杉村

TEL 0596-52-1732

FAX 0596-52-7035